



▲元気いっばいな児童たち

学校評議員制度の現状、及び成果はいかに

議員 市内各学校の設置状況、及び開催状況は、また、学校運営に、どうかかかれていますか。

教育長 平成14年度から全校で設置し、校長は、学校の基本的な目標・方針、地域との連携協力などについて幅広く意見を聞き、学校経営にいかしています。今後も積極的に活用を図っていきます。

### 平野 泰雄 議員

## 地域に開かれ 信頼される学校づくりを

学校運営協議会設置の考えはあるか

議員 法改正で、学校運営協議会が制度化されましたが、これをどうとらえ、実施していく考えですか。

教育長 教育委員会が指定した学校の運営に関し協議する機関として、学校運営協議会を設置できるようにりましたが、導入による効果、必要性等を検証しな

がら慎重に研究していきたくと考えています。

外部講師(指導者)の活用拡大を

議員 地域住民や保護者の学校への参加、協力という面から、外部講師(指導者)について、どのように活用する考えですか。

教育長 現在も小・中学校における様々な分野で協力いただいております。今年度立ち上げる生涯学習人材バンク制度「戸田人材の森」も、学校での活用結びつけていきたいと考えています。

安全な歩道整備をすべくでは

議員 歩道整備基準を明確化して、個々の道路事情に応じた整備をすべくではな

都市整備部長 市道4003号線(笹目6・7丁目)も含め、調査検討を行い、個々の道路事情に応じ、安全で快適な歩行空間の確保を図ります。

## 整備された「市役所南通り」の諸問題解決を

### 細井 幸雄 議員

議員 次の6項目について、伺います。①路上駐車や歩道の私的使用が見受けられ、安全や美観を損ねる恐れがあり、その対策は。②沿道の文化会館駐車場を路上駐車対策と商店街振興を兼ねて開放してはどうか。③地元商店会等と連携してシンボルロードづくりを進めるべきではないか。④歩道が広がり、自転車が行きやすくなったため交差点での事故が心配。脇道に横断歩道を設けるべき。⑤戸田駅までの歩道整備は。⑥「市役所南通り」の名称は、言葉が長く言いにくい。個性的でもない。今回の整備を機に改名してはどうか。

都市整備部長 ③「景観づくり推進地区」制度の活用を考えています。地元商店会等と話し合い、安全で美しいシンボル軸の形成に努



▲市役所南通りの歩道もきれいに整備

議員 多額の費用を掛けてつくられた市歌ですが、市民にはよく知られていません。果たす役割は十分あるはずで、市はその普及に努めるべきです。また、郷土を愛する心を育む効果も期待できるので、小・中学校できちんと取り入れられませんか。

総務部長・教育部長 市の行事や、学校での活用を積極的に図りたいと存じます。

### 一般質問

## 児童・生徒への携帯電話の指導は

### 秋元 伸之 議員

議員 携帯電話の普及に伴い、児童・生徒の所持率も増加していると考えます。インターネットが可能な携帯電話は、私たち大人に大きな恩恵を与えている一方、影の部分も存在し、児童・生徒にとって有害な情報が氾濫しているのも事実であります。

そして容易にアクセスすることができ、便利なアイテムではあるが、一歩間違えれば、取り返しのつかない事態に巻きこまれるケースを秘めています。

市としては児童・生徒の携帯電話に対する指導はどのようにお考えですか。

教育部長 昨今の携帯電話市場は、価格競争に拍車がかかり、誰でも安価で高性能な機種が入手できるようになりました。そして、利

便性といった光の側面に対して、影の側面について社会問題化もしています。出会い系サイトに関係した事件も全国の検挙率は、平成12年度が104件、13年度が888件、14年度は

1731件と急増しています。しかし、携帯電話の有害サイトへの接続は、学校外では、しかも保護者の目の届かないところで利用されている実態があります。したがって、子どもたちへの情報モラルや、自衛意識の高揚についての指導は、学校だけでなく、国や県を含めた行政や、家庭においても行っていく必要があります。



▲携帯サイトへのアクセスは慎重に

各学校では、学級活動や総合的な学習の時間などで、児童・生徒に指導したり、学校だよりや保護者会などを通したりして、保護者への啓発を図っています。今後は、各家庭での指導はもちろんのこと、地域社会でも児童・生徒へのネット等情報モラルを高揚させ、事故防止に取り組んでいくよう総合的な対策を検討していきます。

\*ネット＝インターネット上で守らなければいけないエチケットのこと

### そこがきたい

## 障害の「害」のマイナスイメージを取り除き平仮名に改めれば

### 中名生 隆 議員



▲しょうがい者と健全者がともに楽しくユニークダンス

議員 本年6月障害者基本法の改正がなされ、差別防止・自立及び社会参加の支援を市町村の責務としています。どこの国も未経験の超少子高齢社会に突入する日本の未来像が現実味をおびてきました。障害者も健全者も一般社会で普通の生活ができるのがあたりまえのノーマライゼーションの社会。

障害者や高齢者等の行動を妨げている建物や道路のバリア。社会的・心理的に被っている偏見や差別意識の心のバリア。このような背景から、「障害」の字がもつマイナスイメージを平仮名に改めればどうですか。

福祉部長 障害や障害者に対する社会的差別や偏見がなくなるように、市民に啓発を図ることが重要です。障害者の方々の意見に耳を傾け、当事者が参加する福祉のまちづくり推進関係

議員 東循環のバス修理代が、今までのトータルで1800万円以上の巨額修繕費となっています。これらの車種の変更、事故防止対策など検討するべきでは。各事業予算の削減、見直しを検討される時、市民の血税がこのような形で使われていることに、市民は納得できないと思います。本市の対応を伺います。

議員 西循環で南町町の導入手法は、ワークショップで行うのですか。

民生生活部長 時期がきましたら、提案いただいたワークショップ等により、地域福祉計画等と併せて決定したいと存じます。